

様式A 技術英語講読（福田）

科目にかかわる情報				
科目の 基本 情報	授業科目 (欧文)	技術英語講読 Reading on Technical English		単位 2
	一般・専門の別・ 学習の分野	専門・自然科学系基礎 ・ 共通	授業形態・学期	講義・前期
	対象学生	MS－1	必修・選択必修・ 選択の別	選択
教員に かかわ る情報	担当教員・所属	福田昌准・機械工学科		
	研究室等の連絡先	研究室：福田，機械・電気電子工学科棟 1 階 E-mail：fukuda@tsuyama-ct.ac.jp		
科目の 学習・ 教育内 容にか かわる 情報	基礎となる学問分野	工学／機械工学	学習・教育目標	F（F－2）
	授業の概要	機械・制御システムに関する取扱説明書，マニュアル，教科書等の技術英文の講読と文献紹介を行う。専門知識を確認しながら読解力の育成を図るとともに，技術英文の内容をまとめて発表する文献紹介を通してプレゼンテーション能力とコミュニケーション能力の育成を図る。		
	学習目的	英文の技術書や取扱説明書の内容を理解して仕事に活用したり，これを要約して分かりやすく伝えるための素養を育成する。		
	到達目標	1．技術英語単語の理解を深める。 2．専門知識を生かして，簡単な技術英文を理解できる。 3．技術英文の内容を要約して発表し，質疑応答に対応できる。		
履修に かかわ る履修 のアド バイス	履修上の注意	本科目は「授業時間外の学習を必修とする」科目である。1 単位あたり授業時間として 15 単位時間開講するが，これ以外に 30 単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。 文献紹介(発表)を行わない場合は，単位認定をしない。		
	技術者教育 プログラムとの関連	本科目が主体とする学習・教育目標は「(F)コミュニケーション能力，プレゼンテーション能力の育成，F－2：発表や討論をとおして，相手の考えや知識の相互理解ができること」である。付随的には「A－2」にも関与する。		
	履修のアドバイス	専門分野の基礎知識が前提となる。必ず予習をし，毎日英語に触れる機会を持つように心掛けること。		
基礎・ 関連科 目にか かわる 情報	基礎科目	英語，機械工学・電子制御工学に関する専門基礎知識		
	関連科目	実践英語Ⅰ(専1)，実践英語Ⅱ(専2)		

授業にかかわる情報			
授業の方法		「技術英文の講読」では、学生が技術英文を和訳することによって授業を進め、裏付けとなる専門基礎知識の確認も併せて行う。 「文献紹介(発表)」では、内容をまとめる(概要作成)とともにプロジェクターなどを用いて口頭による発表を行い、質疑応答を通して内容の理解を深める。	
授業計画	開講週		授業時間内の学習内容〔項目〕 (指示事項)
	前期	1 週 2 週～4 週 5 週・6 週 7 週・8 週 9 週～11 週 12 週・13 週 14 週・15 週	授業時間外の学習内容〔項目〕 (指示事項) 予習・復習,特に予習が前提となる。数回, 予習の状況を確認し, これを評価に加える。 文献紹介準備（冬季休業前に文献提示）〔概要作成, 発表準備など〕
教科書, 教材等		教科書：自作の教材(プリント) 参考書：	
成績評価方法		試験成績(70%)〔期末試験成績(50%), 小テストおよび単語テスト(20%)〕, 文献紹介(発表)(20%), 授業時間外の学習成果(10%)の総合評価とする。 試験（単語テストを除く）には英和辞典の持込を許可する。	
受講上のアドバイス		エンジニアに英語は必須である。授業には, 各自で自発的, 積極的に取り組むとともに, 英語に触れる機会を多く持つように心掛けること。	